

# 生産・製品におけるCO<sub>2</sub>削減への取組み実施例（2008年度）

当社の本業であるものづくりの中で、素重、取りしろ削減、軽量化を進め、省エネ・CO<sub>2</sub>削減・廃棄物削減に向けた施策を進めています。

## ■ 鋳造品

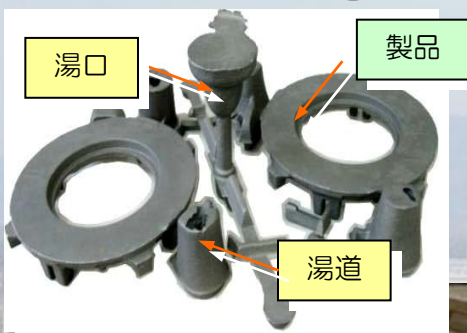
### 🌱 溶融電気エネルギー削減

製品形状はそのままに、製品以外の湯口・湯道等の位置・形状を見直して注湯量を27%低減。鋳物素材を溶かすエネルギー(CO<sub>2</sub>削減量:316ト/年)を削減しました。

(M&T事業部)

改善前 注湯量:33.8Kg/個

改善後 注湯量:25.0Kg/個(Δ27%)



## ■ 鍛造品

### 🌱 切削加工エネルギー削減

製品形状に近いところまで鍛造で作る、切削量を16%低減することで、素材を作るエネルギーと切削エネルギー(CO<sub>2</sub>削減量:18ト/年)を削減しました。

(エクセディ精密)

改善前

改善後



## ■ 生産工程

### 🌱 コンプレッサーの電力削減

コンプレッサーの元圧を0.5MPaから0.45MPaにすることで、年間41トのCO<sub>2</sub>削減ができました。また、Focus on Basics(基本(原点)に戻ろう)の観点で、工法を見直し、不要なエアブローを廃止、年間124トのCO<sub>2</sub>を削減しました。

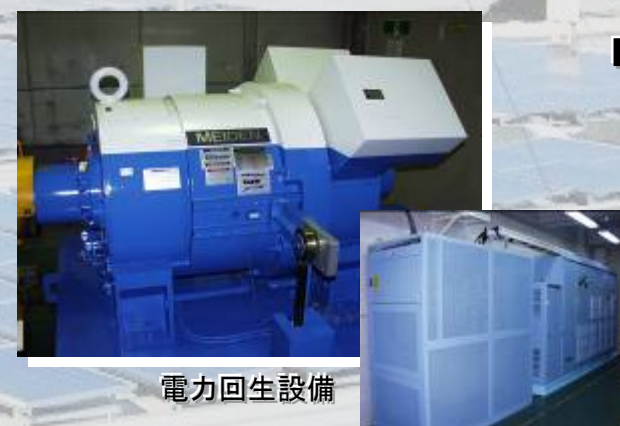
(M&T事業部)



洗浄機(エアブロー)



洗浄機廃止



電力回生設備

## ■ 実験設備

### 🌱 電力回生式ダイナモーターの導入

製品評価を行う際、熱エネルギーとして放出していた制動エネルギーを電気エネルギーにて回収する電力回生式ダイナモーターシステムを導入しました。(CO<sub>2</sub>削減量:57ト/年(予定))

(技術開発本部)

## ■ 緑化

### 🌱 屋上を利用した温暖化対策

CO<sub>2</sub>吸収と断熱による空調エネルギーの低減を目的に、蔓万年草※の屋上緑化(66m<sup>2</sup>)を行いました。  
※蔓万年草(つるまんねんぐさ)  
茎は紅色を帯び、花をつけない茎は地面を這います。6~7月頃黄色い花を咲かせます。  
(ディーケービルサービス)



屋上の蔓万年草